

全日制 県立大宮高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査を重視した選抜を行うこととする。（受検生の能力をより適正に測るために、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。）
(2) 調査書については、学習の記録だけでなく、特別活動等の記録、その他の項目において項目毎に総合的によく取り組んだ者の選抜に配慮する。

選抜資料

- 学力検査の扱い [500点]

		1年	2年	3年	
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1 : 1 : 2)	(180点)	
	特別活動等の記録の得点		(90点)	
	その他の項目の得点		(90点)	}

- その他の資料 なし

一般募集

●第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合計
	500点	334点	実施しない	834点

●第2次選抜（40%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
	500点	215点	実施しない	715点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（90点）】

○学級活動・生徒会活動

- ・学級活動、生徒会活動への参加を評価する。
- ・生徒会長などは得点をさらに加算する。

○部活動

（または、調査書の「5 その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの）
以下の区分により得点を加算する。

- ・運動部系・文化部系とも、全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、県大会等への出場・出展など

【その他の項目の得点（90点）】

○総合的な学習の時間の記録

- ・取組状況に応じて得点を与える。

○資格取得など

- ・以下の資格を取得している場合に得点を与える。

英語検定2級以上、数学検定2級以上、漢字検定準1級以上など

第2志望 普通科と理数科の間で、相互に第2志望を認める。

その他 なし

全日制 県立大宮高等学校（理数科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査を重視した選抜を行うこととする。（受検生の能力をより適正に測るために、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。）
(2) 学力検査の数学・理科の得点について傾斜配点する。
(3) 調査書については、学習の記録だけでなく、特別活動等の記録、その他の項目において項目毎に総合的によく取り組んだ者の選抜に配慮する。

選抜資料

○学力検査の扱い	傾斜配点	(数学・理科)	[700点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点 特別活動等の記録の得点 その他の項目の得点	1年 2年 3年 (1:1:2) (180点) (90点) (90点)	} [360点]	} [360点]
○その他の資料	なし			

一般募集

●第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合計
	700点	467点	実施しない	1167点

●第2次選抜（40%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
	700点	300点	実施しない	1000点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（90点）】

○学級活動・生徒会活動

- ・学級活動、生徒会活動への参加を評価する。
- ・生徒会長などは得点をさらに加算する。

○部活動

(または、調査書の「5 その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの)
以下の区分により得点を加算する。

- ・運動部系・文化部系とも、全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、県大会等への出場・出展など

【その他の項目の得点（90点）】

○総合的な学習の時間の記録

- ・取組状況に応じて得点を与える。

○資格取得など

- ・以下の資格を取得している場合に得点を与える。

英語検定2級以上、数学検定2級以上、漢字検定準1級以上など

第2志望 普通科と理数科の間で、相互に第2志望を認める。

その他 なし